

「第6回 小中一貫教育全国サミット in 呉」開催



平成23年7月28日(木)、29日(金)、呉市文化ホール、警固屋学園、長迫小学校、両城小学校、和庄中学校、大和ミュージアム等を会場として、「第6回 小中一貫教育全国サミット in 呉」が開催され、会場は全国から集まった2,126人で埋まりました。

同サミットは、平成18年からスタートし、今年度で6回目。今年度は「小中一貫教育でひろがる子どもたちの“学び”～出会いと教えの中で、志をもって学ぶ子どもたち～」をテーマとし、参加者は品川区、京都市、奈良市など小中一貫教育全国連絡協議会正会員である31自治体をはじめ、北は北海道、南は沖縄まで、全国41都道府県から集まりました。

今回は、子どもたちの姿を通して、小中一貫教育に対する考えを深めていただきたいという願いから、本サミットにおいては初めての試みである「子どもシンポジウム」や「公開授業」、「児童生徒発表」を取り入れました。参加者からは、呉の子どもたちの元気な姿、生の声を通して大変有意義な研修であったとの感想を多くいただき、開催地として、大きな元気をいただきました。誠にありがとうございました。



▲ 子どもシンポジウム



▲ 公開授業（和庄中会場）



▲ 公開授業（長迫小会場）



▼ 公開授業（両城小会場）



▲ 公開授業（警固屋学園会場）



第6回 小中一貫教育 全国サミット in 呉



▲ 児童生徒発表
安浦中学校区
音戸中学校区
阿賀中学校区



▲ 千葉大学 天笠 茂 教授講演